

高井徹雄先生退職記念論集の刊行に寄せて

経営学部長 中村公一

高井徹雄教授は、今年度をもって定年を迎えられ、ご退職されることとなりました。本学部での長年の多大なる貢献に対して、厚く御礼申し上げます。

高井先生は東京工業大学大学院総合理工学研究科システム科学専攻博士後期課程を修了され、熊本商科大学への赴任後の1988年4月より本学部講師として着任されました。マネジメントシステム研究や階層システムモデルに関して研究を進められてきました。

学部教育においては、本学部の経営科学系の中心として、経営情報システムをご担当され、情報に対するシステム科学的アプローチについての基礎的理解の教育にご尽力されました。また、特殊講義・現代マネジメントという授業においては、実務家によるリレー授業のコーディネーターや経営における情報の重要性を理解できるような授業も実施されました。

本学部の運営においては、2001年4月～2003年3月に第二部・フレックスB学科主任、2003年4月～2005年3月に第一部・フレックスA学科主任をご担当し、2010年4月～2012年3月に経営学部長および学校法人駒澤大学理事を歴任されました。

先生が学部長の時に、私は経営学科主任を担当し、執行部として2年間ご一緒しました。当時は毎日のように顔を合わせ、仕事以外にもさまざまな話をし、私の持つ学部長像として、先生の姿が強く印象に残っています。学科主任以上に大学に遅くまで残り、多くの会議にも大変さを感じさせずに出席されていたことを覚えております。

最後になりますが、本学部における先生の長年のご尽力に対し、学部一同、心より感謝申し上げます。今後の先生のご健康を祈念致しますとともに、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。